

BS11 株主通信

2013年9月1日～2014年8月31日

2014年8月期



※裏表紙に第16回定時株主総会決議ご通知を掲載しております。

証券コード：9414



代表取締役社長 目時 剛

トップメッセージ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2014年8月期、日本BS放送株式会社は、東京証券取引所市場第二部に株式を上場し、パブリック・カンパニーとして新たな一歩を踏み出しました。これまで当社を支えてくださった株主をはじめとするステークホルダーの皆様へ、心より感謝申し上げます。

当社が2007年にBS11の放送を開始して7年。質の高い番組の提供こそTV局の社会的使命と認識し、「心に響くBS11」をスローガンに、『ゆったり』見られる上質な教養・娯楽番組と『じっくり』掘り下げる報道・情報番組の発信にこだわってきました。

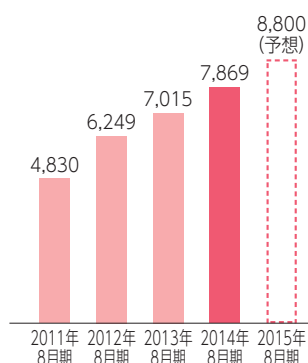
当社はようやく成長・拡大期の入り口に到達した若い会社です。全国の皆様へBS11を知っていただくための広告宣伝活動、番組制作体制の充実、新たな収益の柱となる新コンテンツの制作・獲得を進め、一層の企業規模の拡大、収益力の強化を目指します。

株式上場は認知度の向上にもつながり、成長のための大きなステップとなりました。株主の皆様には、今後の当社の事業展開にご期待いただき、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

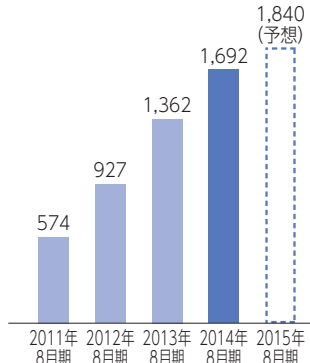
決算ハイライト

- 売上高、営業利益ともに前年を大幅に上回り、計画を達成
- 高品質な自社制作番組による広告枠の付加価値向上
- 局認知度向上を目的とした効率的な広告宣伝の実施

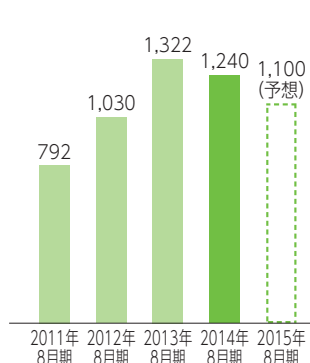
■売上高 (百万円)



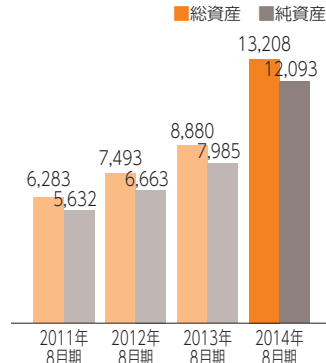
■営業利益 (百万円)



■当期純利益 (百万円)

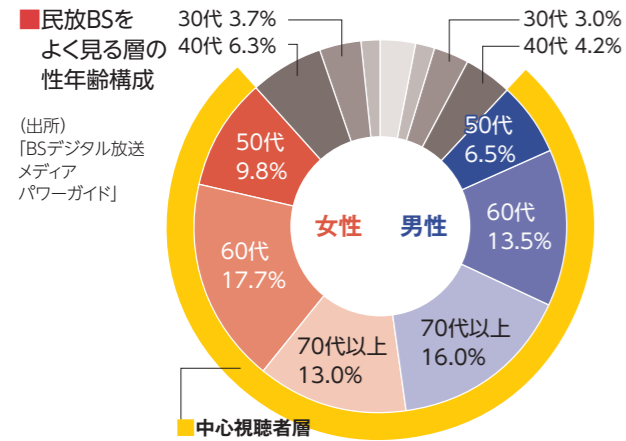


■総資産／純資産 (百万円)



1 中心視聴者層の知的好奇心を満たす、自社制作番組のラインナップ

自社制作番組の充実と番組編成の工夫によるBSメイン視聴者年齢層へのアプローチ



■文化・教養、紀行物を中心としたシニア層向けの番組



宮崎美子のすずらん本屋堂
話題の一冊、隠れた名著をナビゲート！本の魅力満載の知的エンターテインメント番組。



京都・国宝浪漫
京都に残る国宝や重要文化財にスポットを当て、歴史ドラマやミステリーを交えながら、これまであまり知られてこなかった一面や、秘せることのない魅力に迫ります。



報道ライブ21 INsideOUT
その時の旬の話題を取り上げ、「難しいことをやさしく、やさしいことをより深く」を合言葉に「時代が分かる」番組を届けます。



財部誠一の経済深々
今、この人の話をじっくり聞きたい。一流の経営者・経済専門家をスタジオにお招きし、視聴者に代わって財部誠一が深く話をうかがいます。

BS11の

2 コア視聴者を引きつける4本の収益の柱

競馬、アニメ、ドラマ、通信販売でコアとなる視聴者を確保

- 競馬**
 - 1,000万人規模の公営ギャンブルファンに対して高い認知度を持つ
- アニメ**
 - 業界随一の放送時間を誇る
 - 製作委員会方式による出資
 - アニメ業界における当社の高評価が定着
- ドラマ**
 - 視聴ターゲットはF2層（35-49歳の女性）、F3層（50歳以上の女性）
 - ショッピングチャンネルとターゲットが重なる
- 通信販売**
 - 放送時間をドラマと近接させることでCM効果を最大化する

強みと特長

3 自由度の高いCM枠設定

広告主のニーズに応じてターゲットを絞った「説明型」のCMにより、商品の魅力をじっくりアピール

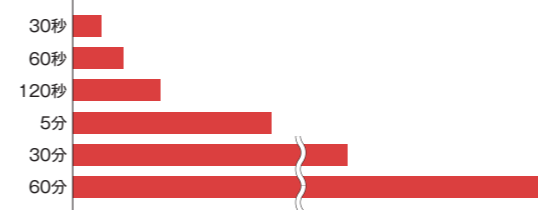
■当社の主要商品

主要商品	時間枠	主要商品	時間枠
タイム(提供)	60秒	ミニ枠	5分
持込枠(電波料)	60分	通信販売スポット枠	120秒
通信販売枠(電波料)	30分	純広告スポット枠	30秒

■CM枠設定の特長

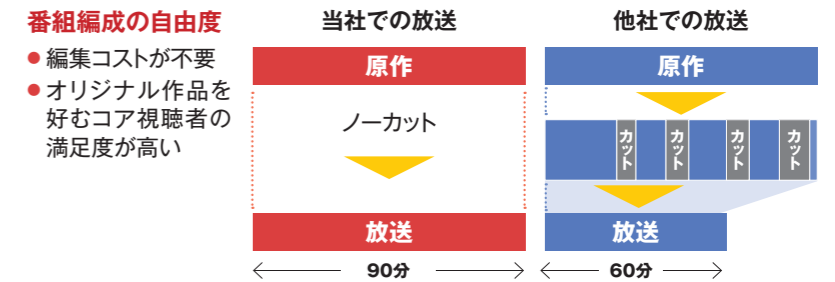
BS放送「時間をかけて視聴者に説明」

- 時間の制約が少なく、競合CMも少ない
- 視聴者のザッピングが少ない
- 商品やサービスを中心に据えた「説明型」CM
- 多様なスポンサーのニーズに対応可能



4 独立系ならではの自由度の高い番組編成

60分間の編成にとらわれず、オリジナルを尊重した番組編成が可能でキー局系列にもとられない幅広い制作会社を選択できる

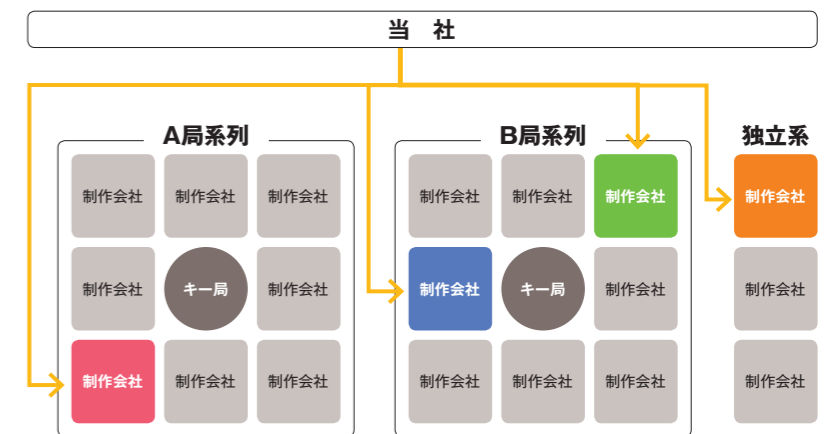


■番組編成の自由度

- 編集コストが不要
- オリジナル作品を好むコア視聴者の満足度が高い

■制作会社の自由度

- 番組の分野ごとに最適な制作会社を選択可能
- 特に地方の紀行番組の制作では大きな強みに



株主還元について

株式分割と配当計画、配当政策の基本方針

当社は、株主・投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるため、2014年8月1日付で1対2の株式分割を実施いたしました。投資単位金額を引き下げ、株式の流動性を高めるとともに、投資家層の更なる拡大を図ってまいります。なお、配当については以下の通りです。

	2014年8月期	2015年8月期(予想)
年間配当	12.5円	13.5円
普通配当	10.0円	13.5円
記念配当	2.5円	0円
1株当たり当期純利益	77.67円	61.79円
配当性向	16.1%	21.8%

※1. 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出。
※2. 2013年12月16日付株式分割(1対2)、及び2014年8月1日付株式分割(1対2)を遡及計算して記載。

配当政策の基本方針

- 当社は、BSデジタル放送事業者という高い公共性に鑑み、永続的且つ健全な経営の維持に努めるとともに、財務体質の強化と内部留保の充実を考慮しつつ、将来の事業展開等を総合的に勘案した上で、長期にわたり安定した利益配当を継続的に実施する方針です。
- 年1回の期末配当を行うことを基本とします。
- 配当性向については、当面の目標を30%とし、業績を反映した利益還元を実施してまいります。

株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に保有していただける株主様の増加を図ることを目的として株主優待制度を新設いたしました。

株主優待として採用いたしました「株主様お買い物優待券」(1,000円相当)は、「ショッピングチャンネル」として当社が放送するテレビショッピング番組でのお買い物の際にご利用いただける優待券です。

この株主優待制度をご利用いただくと同時に「BS11」をご覧いただき、当社の放送事業に対するご理解をより深めていただくことも目的としております。



基準日	2月末日	8月31日
贈呈時期	5月	11月
ご利用可能期間(有効期間)	6月～11月	12月～5月
贈呈内容	1,000円券1枚	1,000円券1枚

対象となる株主様

毎年8月末日、2月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された当社株式1単元(100株)以上保有されている株主様を対象といたします(年2回)。

優待内容

ショッピング専門チャンネルとして国内最大手である「ショッピングチャンネル」にて、お好きな商品をお買い求めいただける「株主様お買い物優待券」(1,000円相当)を贈呈させていただきます。

実施時期

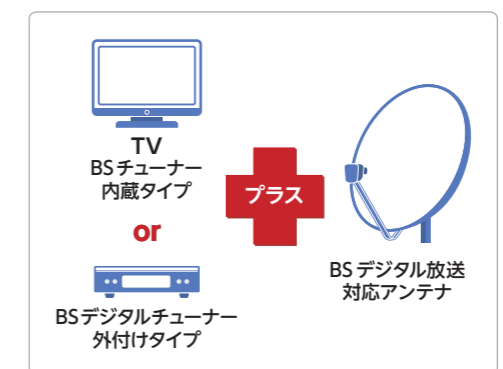
2014年8月末日現在の株主名簿に記載または記録された株主様より実施いたします。

BS11の視聴方法のご案内

BS放送の視聴方法について

BS放送用のアンテナと受信機があれば、全国各地でも無料でご覧いただけます。

- アンテナは、NHK衛星放送用のアナログBSアンテナでも、多くの場合、視聴可能です。
- アンテナは、晴天時の午後2時から3時に太陽が見通せる場所に取り付けてください。
- BSデジタルチューナーは、デジタルチューナー付きの録画機でも代替可能です。
- ケーブルテレビでの視聴は加入されているケーブルテレビ局にお問い合わせください。



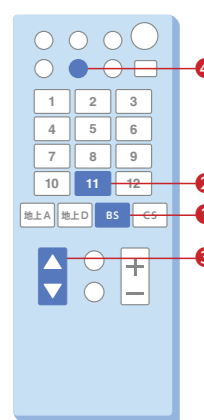
チャンネルの合わせ方について

「BS11」はBS11chです。

- TVリモコンの放送切替から「BS」放送(図①)を選んでください。
- リモコンボタンの「11」(図②)を押せばご覧いただけます。

※ただし、2006年末ごろまでに販売されたテレビなどでは、「11」ボタンを押しても見られない場合があります。その場合は、次のいずれかの方法でチャンネルを合わせてください。

- ほかのBS放送のチャンネル画面にしてからアップダウンボタン(図③)を使って見る。
- 3桁入力ボタン(図④)を押してから「2」「1」「1」と押して見る。
- 電子番組表(EPG)を使って見る。(注:リモコンのボタン配置はメーカーによって異なります。)



第16回定時株主総会決議ご通知

当社第16回定時株主総会において、左記の通り報告並びに決議されました。

記

◆報告事項◆

第16期（平成25年9月1日から平成26年8月31日まで）事業報告の内容報告及び計算書類の内容報告の件
本件は、右記の内容を報告いたしました。

◆決議事項◆

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案どおり承認可決されました。期末配当金は、1株につき12.5円と決定いたしました。

第2号議案 取締役7名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、目時剛、齋藤知久、二木啓孝、内田克幸、下野芳裕、嶋田史雄、新井良亮の7氏が再任され、それぞれ就任いたしました。

なお、嶋田史雄、新井良亮の2氏は社外取締役であります。

第3号議案 監査役1名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、小椋英正氏が選任され、就任いたしました。

なお、小椋英正氏は社外監査役であります。

第4号議案 補欠監査役1名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、晴山英夫氏が選任されました。

以上

配当金のお支払いについて

第16期期末配当金は、同封の「配当金領収証」により、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口において取扱期間内（平成26年11月25日から平成26年12月30日まで）にお受け取りください。

また、銀行預金口座へ振り込みを指定の株主の皆様には、「配当金計算書」及び「配当金振込先のご確認について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

会社データ (2014年8月31日現在)

会社の概況

会社名	日本BS放送株式会社
チャンネル名	BS11 (ビーエス・イレブン)
チャンネル番号	BS11ch (3桁入力 211チャンネル)
設立	1999年8月23日
資本金	4,183百万円
社員数	73名
所在地	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-5
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部
証券コード	9414

役員 (2014年11月21日現在)

代表取締役社長	目時 剛	常勤監査役(社外)	伊藤 秀行
代表取締役副社長	齋藤 知久	監査役	竹内 宏二
取締役報道局管掌	二木 啓孝	監査役(社外)	川村 仁志
取締役経営企画局長	内田 克幸	監査役(社外)	小椋 英正
取締役管理局長	下野 芳裕		
取締役(社外)	嶋田 史雄		
取締役(社外)	新井 良亮		

沿革

1999年 8月	株式会社ビックカメラにより、衛星放送の番組及び普及に関する調査研究を目的として設立
2000年 12月	BSデジタルデータ放送開始
2004年 9月	東経110度CSデジタル放送開始
2007年 12月	BSデジタルハイビジョン放送(BS11)開始
2010年 4月	一般社団法人日本民間放送連盟に入会
2010年 11月	株式会社ジュピターテレコム(J:COM)において再送信開始
2011年 1月	競馬中継開始
2011年 10月	接触率調査(BSパワー調査)に参加
2014年 3月	東京証券取引所 市場第二部へ上場

株式の状況

発行可能株式総数	56,000,000株
発行済株式の総数	17,802,832株
株主数	2,158名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ビックカメラ	11,140,136	62.58
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,967,700	11.05
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	822,300	4.62
BNYM SA/NV FOR BNYM CLIENT ACCOUNT MPSC JAPAN	539,200	3.03
野村信託銀行株式会社(投信口)	347,800	1.95

所有者別株式分布状況



株式事務のご案内

事業年度	9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	毎年11月
定時株主総会の基準日	8月31日
期末配当の基準日	8月31日
単元株式数	100株
公告方法	当社の公告方法は、電子公告としております。ただし事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載しております。当社の公告掲載URLは次のとおりであります。 http://www.bs11.jp/
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社証券代行部
各種事務手続き	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-288-324 (通話料無料)